

めひの野



〒930-0143
富山県富山市西金屋6682番地
社会福祉法人めひの野園
TEL.076-436-0270
発行責任者 中田 匡
(表題書)
高岡市中川上町3の31
(故) 社浦 秋水先生

特集

めひの野園で頑張る利用者さんを紹介します
めひのキラリ！人

多機能型（就労継続支援B型・就労移行支援）事業所

飛騨流葉牧場

食肉加工部門 愛知 伸彬さん

あいちのぶあき

飛騨流葉牧場の食肉加工室で、串打ちをしている愛知伸彬さん。

彼が打ち出した「年間10,000本」とは一体何の数字でしょう？

詳しくは本紙2頁で紹介します。

めひの
キラリ人!
Vol. 15

今月の表紙の人

飛騨流葉牧場

愛知 伸彬さん

「一生懸命作り続けた結果、串打ちのコツを掴み、たくさんの焼き鳥串を作れるようになりました」と話す愛知さん

めひの野園では、「利用者さんの好きなこと、得意なこと、出来ることを活かし、それを仕事につなげていく」ことをモットーに支援をしています。

自分の好きなことを続けるうちに向上心が芽生え、日々の仕事への意欲につながっていく。

そんな「キラリ!」と光る利用者さんをご紹介します!

飛騨地鶏肉の串打ち作業なら彼の右に出る者はいない。今回の職人は人呼んでめひの「串打ち職人」です。

飛騨流葉牧場では、二〇一九年一月の開所時から飛騨地鶏の六次産業化に本格的に取り組んでいます。

一次産業となる飼育部門では飛騨地鶏のヒナの生産から出荷するまでの工程を担い、二次産業の食肉加工部門では飼育部門のメンバーが手塩に掛けて育てた飛騨地鶏の食肉加工業務を行っています。

今回紹介する食肉加工部門の愛知さんは、飛騨流葉牧場の串打ち職人として働くベテラン利用者さんです。現在は愛知さんだけで年間一万本以上の飛騨地鶏の焼き鳥串を製造し、日本中に発送しています。



飛騨市のふるさと納税返礼品「飛騨地鶏のバラエティパック」。2袋3,600円(20本入。税込)

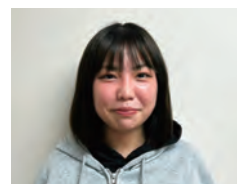
「現在、飛騨流葉牧場では飛騨市のふるさと納税返礼品に飛騨地鶏肉を出品し、日本中から好評を得ています。その数ある返礼品の中でも圧倒的な人気を誇っているのが、ご自宅で気軽に食べられる飛騨地鶏の焼き鳥串です。そして、それらの串打ちを愛知さんがほぼ一人で行っていると言っても過言ではありません」と話すのは、食肉加工部門の廣洞指導員。

人と接し、会話をすることが好きな愛知さんは続けてこう言います。

「こうやって飛騨流葉牧場の串打ち職人と呼んでもらえるようになって、本当に頑張った甲斐がありました。これからも『一本入魂』の気持ちで焼き鳥串を作り続け、大好きな牧場の発展に少しでも貢献出来ればと思います」

現在は、理容師の資格を活かし、長年の夢だった理容業にも少しずつ挑戦されており、ますます忙しい愛知さんです。

(広報委員 堀 宏一)

群竹
muretakeめひの野園職員の
雑感コーナー

春の苑

生活支援員 庄司 凧沙

私は高校時代に柔道をやっていました。柔道を通してたくさんの学びがありましたが、その中でも自ら考えて取り組むことの大切さを学びました。目標を達成するための過程のなかで、自己管理能力を身につけ、自ら考え、練習を繰り返して、自主的に取り組むことを大切にしていました。それができるようになってからは、勝利というものが結びついてくるという実感を得られたことが今でも心に残っています。

今思えば、高校3年間の柔道漬けの日々の中で、商業経済検定や簿記など、商業科ならではの特色ある資格取得のための勉強にも力を入れるなど、毎日キツキツの生活を送っていました。

そして、社会人になって、あっという間の1年。驚きや学びを繰り返して、毎日が慌ただしく過ぎていく中でも、私には一つ楽しみがあります。

それは一眼レフを持参して野球観戦に行くことです。高校野球シーズンには家族で甲子園へ出かけます。プロ野球も好きなので球場へ足を運んでリフレッシュしています。

高校生の時の体力は無限大だと感じていましたが、20歳もまだまだ無限大。何事にも挑戦していきたいと思っています。

クリスマス会・忘年会特集

昨年末に各事業所で行われたクリスマス会・忘年会の様子をご紹介します。なお、各事業所のクリスマス会・忘年会には、「NHK歳末たすけあい」による助成をいただいています。



リサイクル班

リサイクル班は12月10日(火)にうさか寮で豪華なお弁当を食べた後に、サンタさんにお菓子をもらいました。



春の苑 生活介護班

生活介護班は、12月19日(木)に呉羽ハイツで豪華な食事とケーキを頂いた後にプロジェクターでDVD観賞をしました。



みしまの工房

みしまの工房は、12月10日(火)に呉羽ハイツの大宴会場にて、おいしい食事とカラオケを楽しみました。



ウォーム・ワーク
やぶなみ生産課

ウォーム・ワークやぶなみは12月10日(火)に食堂で忘年会を行いました。毎年この日を楽しみにしている利用者さん。お昼の短い時間でしたが、たくさんの笑顔が見られました。



やねのうえのガチョウ

やねのうえのガチョウは12月9日(月)にココスで忘年会を行いました。ランチを食べ終わった後は、クアトロルームでボウリング・カラオケ大会をしました。



飛騨流葉牧場

飛騨流葉牧場は12月20日(金)に食堂で忘年会を行いました。豪華なお寿司やオードブルランチを食べ終わった後は希望者でカラオケ大会をしました。

作業センターふじなみ
竹内 健太さん



祝!

二〇歳のお祝い

今年成人を迎えた利用者さんをご紹介します。

保護者より

あつという間の20年。元気で育ってくれたことが何よりです。

これからいろいろなことを楽しみながら頑張っていきたいと思います。



作業センターふじなみ

ふじなみは、12月17日(火)に食堂で忘年会を行いました。お寿司やビザ、オードブル等好きな料理を食べて、とても満足な様子でした。食後は大好きなカラオケを楽しみました。



梨の木苑

いわせのでは12月12日(木)にクリスマス会を行いました。一人ひとりに園長サントラからプレゼントが手渡されました。

「NHK歳末たすけあい」は、共同募金会を通じて国内の福祉施設や支援を必要とする方々のために役立てられています。

